



ストーリー

1. 「学ぶ」ってどんなこと？ 学びとは何かを知る



うーん・・・

どうしたの？



算数のふりかえりに「筆算を教えてくださいました」って書いたら、「筆算をやってみて、はる君はどんなことを感じたり考えたりしたかな」って林先生に言われて、こまってるんだ。どうして、「教えてくださいました。」だけじゃダメなのかな。

それだと「やったこと」だけだからじゃない？
先生は「そこで何を学んだのかな？」って聞いているんだと思うな。



学ぶことって、教えてもらったことをおぼえることじゃないの？ミツビ、どうなの？

よびましたか。



「学び」って教えてもらうことじゃないの？

はるは、「学び」ってどんなことだと思う？



えー。例えば算数の計算のしかたを先生に習ってできるようになること、かな。

みゆちゃんは？



総合的な学習の時間でやってるみんなでパンフレット作ったことも学びだと思う。

どうして？



だって、どうしたら分かりやすくなかって、考えていくうちに、気づいたことがたくさんあったから。



ストーリー

1. 「学ぶ」ってどんなこと？ 学びとは何かを知る

どちらもせいかいだね。学びとは、何かをすることで何か気づいて、そして自分が変わるってなんだよ。



自分が変わる？ってどういうこと。

習ったことで何かができるようになるということは、それまでできなかったときから自分が変わったということだよ。



筆算も？

筆算をやってみて、どんなことに気づいた？



大きな数の計算は見ただけでむずかしいと思ったけど、順じょよくやれば、今まで勉強したことととけるんだなって。

そうだね。知らなかった計算のしかたをおぼえて、できるようになったら、できなかった自分が変わったということになるよね。



それって、ぼくの好きなゲームのキャラににってるかも。できることがふえると、強くなったりかしくなったり変化していくヤツ。ピロリロリーンって音がするんだよ。そして、どんどん成長して、街をすくったり、ゆめをかなえたりするんだ。



それ、ちょっとわかるかも。だったら、先生から習うこともあれば、自分で練習問題を何回もといてできるようになることも大事なんじゃない？

そうだね。いろんなことをやってみる中で、みんなで話し合っただけで考えたり、何かさがして見つけたり、新しいことを知ったり、そしてまた考えたり……。そんな積み重ねが、全部、自分を変える・成長させる「学び」なんだよ。

